追 加　一般旅券渡航先追加申請書

厳（折り曲げ禁）

受理年月日	年 月 日	受理番号	
窓口記入欄		追加年月日	交付年月日
旅券番号			※旅券の種類：一回 0　数次 1

渡航先の追加を受けようとする旅券について記入してください。

旅券番号　　発行年月日（西暦）　年 月 日

（フリガナ）

名義人氏名　（姓）（名）　ヘボン式ローマ字（活字体大文字で記入）　（姓）（名）

※追加を受けようとする渡航先

アジア コード
韓国 000　台湾 001　香港 002　マカオ 003　フィリピン 004　インドネシア 005　カンボジア 007　タイ 008　マレーシア 009　ミャンマー 010　スリランカ 011　インド 012
パキスタン 013　ラオス 014　ネパール 015　ブルネイ 016　モルディブ 020　シンガポール 023　バングラデシュ 024　中国 600　モンゴル 601　ベトナム 602　北朝鮮 603　大洋州 コード　オーストラリア 100
ニュージーランド 101　パプアニューギニア 102　フィジー 108　ニューカレドニア 110　バヌアツ 116　北マリアナ諸島 123　タヒチ 135　北米中南米 コード　米国 200　カナダ 201
メキシコ 202　グアテマラ 203　ホンジュラス 204　エルサルバドル 205　ニカラグア 206　コスタリカ 207　パナマ 208　キューバ 209　ブラジル 210　アルゼンチン 211
ベネズエラ 212　コロンビア 213　エクアドル 214　ペルー 215　チリ 216　ボリビア 217　ウルグアイ 218　ジャマイカ 221　トリニダード・トバゴ 222　パラグアイ 223　ドミニカ共和国 259
欧州 コード　英国 300　ドイツ 301　フランス 302　イタリア 303　スイス 304　オーストリア 305　ベルギー 306　オランダ 307　ルクセンブルク 308　ノルウェー 309　スウェーデン 310
デンマーク 311　フィンランド 312　アイルランド 313　スペイン 314　ポルトガル 315　ギリシャ 316　キプロス 418　ロシア 500　ポーランド 501　チェコ 502　ハンガリー 503　ルーマニア 504
ブルガリア 505　スロバキア 506　アルバニア 507　中東アフリカ コード　イラン 400　イラク 401　トルコ 402　シリア 403　レバノン 404　サウジアラビア 405
クウェート 406　エジプト 407　スーダン 408　モロッコ 409　エチオピア 410　ケニア 411　ウガンダ 412　タンザニア 413　ガーナ 414　ナイジェリア 415　南アフリカ共和国 416　アフガニスタン 417
ヨルダン 419　カタール 422　アラブ首長国連邦 423　イエメン 425　リビア 427　チュニジア 428　アルジェリア 429　セネガル 431　ギニア 435　シエラレオネ 436
リベリア 437　コートジボワール 438　カメルーン 441　コンゴ民主共和国 445　マダガスカル 447　イスラエル 448　セーシェル 461　ザンビア 474

上記以外の渡航先　　コード

渡航先追加申請理由

現住所（国外居住の場合は国外の住所）　〒　日中の連絡先　電話（　）　携帯（　）　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ

（居所で申請する場合のみ記入（一時帰国含む））　〒　電話（　）

緊急連絡先　住所　氏名　申請者との関係　電話（　）

刑罰等関係

※次の各事項に該当しているか否か、□に✓印をつけてください。
（本人又は法定代理人が記入してください。）

	はい	いいえ
1. 外国で入国拒否、退去命令又は処罰されたことがありますか。	□	□
2. 現在日本国法令により起訴され、判決確定前の状態ですか。	□	□
3. 現在日本国法令により、仮釈放、刑の執行停止又は執行猶予の処分を受けていますか。また刑の執行を受けなければならない状態にありますか。	□	□
4. 旅券法違反で有罪となり、判決が確定したことがありますか。	□	□
5. 日本国旅券や渡航書を偽造したり、又は日本国旅券や渡航書として偽造された文章を行使して（未遂を含む）、日本国刑法により、有罪となり、判決が確定したことがありますか。	□	□
6. 国の援助等を必要とする帰国者に関する領事官の職務等に関する法律を適用され外国から帰国したことがありますか。	□	□

注意
一、太枠内の所定の欄に黒又は青の濃いインクで枠からはみ出さないよう楷書体により記入してください。
二、※印のある丸印の欄は、該当箇所を数字又はコードとともに丸印で囲んでください。
三、追加を受けようとする渡航先に該当箇所のない場合には、渡航先欄に記入してください。
四、ここの用紙以外の用紙は機械での読み取りをするので折らないでください。
五、わが国固有の領土である北方領土、竹島及び尖閣諸島は渡航先には含まれません。
六、申請書に虚偽の記載をして旅券の発給を受けた場合等は、旅券法により、一年以下の拘禁刑又は五十万円以下の罰金に処され、情状により、一年以上十年以下の拘禁刑及び一百万円以下の罰金に処され、又は刑法により、三月以上五年以下の懲役に処されることがあります。
七、旅券事務の適正な執行の確保、不正取得・使用の防止等旅券事務及び邦人援護並びにその他必要に応じ国際協力のために利用します。

	外務省

	都道府県

（別記第９号様式）　（裏面も記入してください）　用紙の大きさはＡ４

申請に必要な書類等
一、渡航先追加を受けようとする旅券
二、その他特に必要とされる書類

外　務　大　臣　殿　　令和　年　月　日
在　　大使　総領事　殿

この欄も忘れずに記入してください。（裏面）

法定代理人（親権者、後見人など）署名

（申請者が未成年の場合は親権者や未成年後見人等の法定代理人署名が、申請者が成年で成年後見人が選任されている場合には成年後見人の法定代理人署名が必要です。署名は必ず本人が戸籍に記載のとおり、かい書体で行ってください（署名が困難な場合を除く）。本人確認のために印鑑登録証明書を使用する場合は、押印が必要です。）

官庁コード	
官公庁記載欄	□本人　□代理

（令和八年七月改正）

申請書類等提出委任申出書

（法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です）

申請者以外の方が申請書類等を提出する場合には、この様式も忘れずに記入してください。

申請者記入

私は旅券法第３条第６項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。

令和　年　月　日

引受人氏名　　申請者との関係

引受人住所

点線より上の欄は申請者本人が記入してください。

引受人記入

私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署は本人自筆のもの（又は適正な記名）であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去５年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。

令和　年　月　日　　連絡先電話番号　（　）

生年月日　明治・大正・昭和・平成・令和　年　月　日

注意事項

1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示（出）してください。
2. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。

（令和五年三月改正）

（別記第４号様式）